ねんりん OSAKA

大阪府老人クラブ連合会機関紙
http://www17.ocn.ne.jp/~froren/

単位クラブ…4,962クラブ
会員…354,478人
年4回（4、7、10、1月）発行

発行所…財団法人大阪府老人クラブ連合会
〒542−0012　大阪市中央区谷町7丁目4番15号
大阪府社会福祉会館内
☎（06）6761−6480 FAX（06）6765−3302

印　刷…株式会社高速オフセット
〒530−0001　大阪市北区梅田3丁目4番5号
☎（06）6346−2800（代）

生きがいと健康づくりを

平成17年度評議員会を開催

府老連の評議員会であいさつする木原会長

平成17年度の大阪府老人クラブ連合会評議員会は、5月26日、大阪府社会福祉会館で開かれ、生きがいと健康づくりや心豊かな地域社会を目指す新年度事業計画が決まりました。

役員を除く評議員数は87人。当日出席が72人、委任状15人でした。

木原政雄・府老連会長は「47年にわたる活動で着実に実績を重ね、いまでは35万600人の会員を抱える全国有数の高齢者団体として高く評価されています」と、諸先輩らのご尽力に感謝の意を表しました。

また、JR福知山線脱線事故に触れ「多くの犠牲者の冥福をお祈りし、遺族の方々に心からお悔やみ申し上げます。電車は安全なものと認識していましたが、一つの〝歯車〟がはずれたことによって、大惨事を招いてしまいました。私たちの組織も一致団結し、より活性化を図って難局を乗り切りましょう。役員改選で女性会長の選出が多く、ご理解とご協力に感謝しています」とあいさつ。

議長に冨田清明氏（池田市老連会長）と川島政三氏（岬町長連会長）を選任、議案4件（**昨年度決算と本年度予算は2面の表参照**）を審議、いずれも原案通り承認しました。

新年度事業では、健康づくり大学校やニュースポーツ講師派遣事業、第29回「ねんりんの船」などが盛り込まれています。

府老連の17年度のテーマと目標

メインテーマ

「創造と連帯の輪を広げて――心豊かな社会を」

重点目標

①「魅力あるクラブ」づくりを
②「健康づくり」に取り組み、「健康寿命」をのばそう
③「60歳代」を中心に加入促進を
④「寝たきりゼロ」をめざし、友愛の輪をひろげよう
⑤「クラブの活力」を女性会員の支えでたかめよう

議案

第1号議案　平成16年度事業報告並びに一般会計・特別会計収支決算に関する承認の件

第2号議案　財産目録に関する承認の件

監査報告

第3号議案　平成17年度事業計画並びに一般会計・特別会計収支予算に関する承認の件

第4号議案　市町村老連会長退任に伴う一部理事および監事の選任並びに前任者の退任に伴う常務理事の選任に関する件

新役員の紹介

会員増強を統一テーマに

近畿ブロックリーダー研修会

近畿ブロック老人クラブリーダー研修会が6月9、10両日、神戸市の新神戸オリエンタルホテルであり、283人が集まりました（府老連からは21人が参加）。

今回は、「会員増強」を統一テーマに4つの分科会を開催。第4分科会「組織活性化等による会員増強の推進」では、野々瀬八重子・府老連理事（枚方市老連会長）が事例を発表しました。

枚方市老人クラブ連合会は昭和34年、会員146人でスタート、友愛訪問活動などを展開、組織活性化対策では、若手女性の登用や会長のリーダーシップなどに取り組み、会員加入の実績をあげたことが注目されました。

野々瀬理事は同市渚東睦会の入会勧誘について「誕生会をはじめ伝承行事の劇化、歌・ゲームなどで会を盛り上げ、楽しいクラブづくりにアイデアを凝らしました。朝のラジオ体操であいさつを交わし、病気の会員に花を贈るといった、ちょっとした心遣いで仲間を増やすことができました」と、強調。

会員加入の実績を発表する野々瀬府老連理事

第3分科会では、古川克巳・府老連副会長が座長を務め、「サークル活動による会員増強の推進」をテーマに活発な意見が交わされました。